

## 韓国の法律 AI、非英語圏初の自国弁護士試験合格ライン突破

グローバル AI モデルを大きく上回る性能で技術競争力を証明  
今後は韓国と司法体系が類似する日本の司法試験への応用にも期待

(2025/04/03=Law&Company)

韓国を代表する総合リーガルテック企業、Law&Company(ローアンドカンパニー)は、自社開発の AI 法律アシスタントサービス「スーパーロイヤー(SuperLawyer)」が、今年実施された第 14 回大韓民国弁護士試験の選択式試験で 74%の正答率を記録し、合格ラインを突破したことを発表します。



■世界初の“非英語圏における AI サービスでの自国語による弁護士試験合格ライン突破”事例に

スーパーロイヤーが達成した韓国弁護士試験選択式での 74%の正答率は、韓国の法律 AI 技術の発展における画期的な成果と評価されています。

韓国弁護士試験の選択式試験は、公法、民事法、刑事法を含む合計 150 問で構成されています。スーパーロイヤーは公法 28 問、民事法 53 問、刑事法 30 問の計 111 問の正答を記録しました。この成績は直近 5 年間の韓国弁護士試験の選択式試験の平均合格点である 103 問を上回り、専門機関の予測基準では今年の韓国司法試験受験者の上位 30%に相当します。

非英語圏において AI サービスが自国語で弁護士試験の全領域を解いて合格ラインを達成したのは今回が初めてです。日本では個別企業が自社開発 AI で司法試験の短答式問題を 78.6%の正答率で合格ラインに到達した事例がありますが、これは短答式試験の一部領域であり、全領域での合格ライン達成例はありませんでした。

スーパーロイヤーの今回の成果は、法律に特化した AI サービスの性能を示す事例として、韓国と類似した法制度・弁護士試験制度を持つ日本の司法試験への応用も期待されています。

項目数	SuperLawyer 正解数	SuperLawyer 正解率	Claude 3.7 Sonnet 正解数	Claude 3.7 Sonnet 正解率	GPT-4.5 正解数	GPT-4.5 正解率	
工法	40問	28問	70%	16問	40%	22問	55%
民事法	70問	53問	75.7%	33問	47.1%	32問	45.7%
刑事法	40問	30問	75%	19問	47.5%	20問	50%
合計	150問	111問	74%	68問	45.3%	74問	49.3%

韓国弁護士試験問題別評価結果

■GPT-4.5 は 74 問、Claude 3.7 Sonnet は 68 問正解で不合格…スーパーロイヤーはグローバル最新 AI モデルと比較しても圧倒的に高い性能をみせる

スーパーロイヤーの成果は、OpenAI の GPT-4.5 や Anthropic の Claude 3.7 Sonnet といった最新のグローバルビックテックによる AI モデルと比較しても圧倒的に優れています。当該モデルと同じ試験問題で評価した結果、GPT-4.5 は 49.3%の正答率、Anthropic 社の最新型 Claude 3.7 Sonnet は 45.3%の正答率を記録し、いずれも合格ラインには届きませんでした。

これはスーパーロイヤーが複雑な法律知識を理解し、実際の試験レベルの問題を解決する上で世界トップクラスの競争力を備えていることを意味します。



### ■高品質な法律データと回答精度の検証により最適な回答を実現

Law&Company が自社開発していた既存の AI システム(BigCaseGPT)では 2023 年の韓国弁護士試験で 53.3%の正答率を記録しており、これはスーパーロイヤーが 74%を達成する前の最も高い得点でした。

スーパーロイヤーが高い性能の AI を提供できる背景としては、高品質な法律データ、最新の AI エージェント技術、高度な検索拡張生成(Advanced RAG)技術の活用が挙げられます。スーパーロイヤーは 495 万件の判例データに加え、法律書籍 600 冊以上を独占的に利用し、回答の精度を大幅に向上させました。

技術面でも AI エージェントを駆使した高度な検索拡張生成(Advanced RAG)技術を採用し、必要な情報が見つかるまで検索条件を変え、ユーザーが思いつかなかった情報まで含めた高精度な回答を提供することで最終的にユーザーの期待値を超えた正確かつ豊富な回答を提供します。



## ■スーパーロイヤーのサービスの高度化に注力し、日本市場進出を様々なチャンネルで模索

Law&Company は今後も回答精度向上やハルシネーションの最小化を目指し、スーパーロイヤーを法律業務の効率化に貢献するサービスとして発展させます。さらに、複雑な法律業務を高度に処理できるようワークフローを考慮し、推論モデルを加味した高度な AI エージェント技術に集中します。

これらを通じて業務の統合とユーザビリティの改善を果たし、法務業務への従事者がよりコアかつ創造的な業務に集中できるよう、寄与したいと考えています。

また、独自の技術競争力を基盤に日本市場進出を加速する予定です。Law&Company は昨年 4 月に東京の経団連会館で開催された「日韓スタートアップ連携フォーラム」に参加し、日本市場への進出目標を表明しました。現在、日本の大手リーガルテック企業と積極的に交流を進めており、協力関係を築いています。今後、韓国市場での立場をさらに強化し、グローバル市場においても成果を上げていく予定です。

# # #

**【Law&Company について】**

Law&Company は 2012 年に設立された韓国を代表するリーガルテック企業です。IT 技術を活用した法律サービスの一般化・高度化を目指しており、様々な分野で高い評価を受けています。

**■主なサービス紹介****ロートーク(Lawtalk) <https://www.lawtalk.co.kr/>**

総合法律ポータルであるロートークは 2014 年にサービス開始し、弁護士と依頼人が自由に交流できるオンラインプラットフォームを提供しています。依頼人はロートークを通じて弁護士検索を含め法律に関する様々な情報を検索でき、法律の専門家を見つけ抱える問題を解決することができます。弁護士側は自身の専門分野を強化しながら、新規顧客を効率的に獲得できます。2025 年 3 月末時点での累計法律相談件数は約 150 万件、毎月 2 万件以上の新規相談が行われるなど、高い利用率を誇っています。

**ビッグケース(Bigcase) <https://bigcase.ai/>**

2022 年に提供を開始したビッグケースは AI 技術を駆使した高度な検索機能を備える総合情報サービスです。現在のビッグケースは有料サブスクリプションサービスである「ビッグケース Plus」を提供しており、495 万件の判例と韓国司法行政学会で発刊する基本法の注釈書と法学行政分野の論文など膨大な法律データを制限なく検索できます。また「ビッグケース Plus」を利用中の弁護士会員には 95 万件以上の一審刑事判決データを分析し、644 種の適用法条に関する統計データをわかりやすく視覚化する「ビッグケースグラフ」も提供しています。

**スーパーロイヤー(SuperLawyer) <https://superlawyer.co.kr/>**

2024 年 7 月に法律専門家向けにリリースされた生成 AI ベースの法律アシスタントサービスです。商用大規模言語モデル(LLM)を利用した Law&Company 独自の革新的なアーキテクチャを採用し、「法律リサーチ」「草案作成」「文書要約」「文書ベースの対話」「事件ベースの対話」などの機能を提供しています。スーパーロイヤーは韓国の開業弁護士の約 23%にあたる 7,000 人以上が加入して急速に成長しており、Claude の開発企業である Anthropic やマイクロソフトなどグローバルテック企業からも革新的なサービスとして高い評価を受けその技術力を証明しています。

**■会社概要**

社名:株式会社 Law&Company  
本社:大韓民国 ソウル特別市 カンナム区 テヘラン路 420, 19F  
設立:2012 年 7 月  
代表:代表取締役・CEO キム・ボンファン(金本桓)  
URL:<https://www.lawtalk.is/>

**【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】**

株式会社 Law&Company 広報担当:パク・ガヨン マネージャー  
電話:+82 2-3477-0622 / +82 10-9077-8275  
メールアドレス:gy.park@lawcompany.co.k